

マレーシア海外研修

11

僕は今回のマレーシア研修に参加して本当によかったと思っています。

最初は、きちんと英語が伝わり会話ができるのか、とか僕の班の研修内容である日本とどのようなところが違い、またどのようなところが似ているのかなど、不安で一杯でした。しかし、周りにみんながいてくれたおかげで不安がなくなったように思います。

マレーシアでは見るもの見るもの、一つ一つが新しく、また圧倒されるものばかりでした。さらに宗教が3つあり、握手のしかた、礼拝、食に関する事など日本では経験できないようなことがたくさんあって非常にうれしかったです。

今回の研修で1番印象に残ったのは、大学生の人達と一緒に市内を回ったことです。大学生は日本語で、僕達は、英語でコミュニケーションをとりお互い勉強になりました。さらに普通の観光では回らないようなところに行けたり、おいしいお店を紹介してもらったりなど大変楽しかったです。



この次の日、大学寮で他の人達とも仲良くなり、夜、一つの部屋に僕達6人、大学生8人ぐらいと日本とマレーシアについて3時過ぎまで語り合いました。途中眠くなりましたがこのような体験は今しかできないと思い、頑張りました。それは大学生の人達も思っていたらしくとても素晴らしい体験ができました。語り合っているときに僕は、国が違うだけでこうも様々な面が違うのか、改めて世界は広いと思い、将来は世界で活躍したいと強く思いました。

僕たち日本人は日本語。マレーシアの人たちはマレー語と英語。この英語を日常の会話で使っているということは、マレーシアが成長してきた今までの過程の中でおおいに関わりがあるのではないかと思います。

現代社会で英語は必要不可欠なものとなり、これを使うことによって、日々世界が成長しているように思います。正直な話、マレーシアへ行く前は、若干まだ発展途上だろうな、と思っていました。しかし現実の違い、とても素晴らしい国でした。



このようなことは実際にその国に行き、その国の文化と触れ合うことで初めてわかることです。研修を終えた今、僕は様々な国に興味を持ち始め、夢への選択肢が増えてきています。

今回の研修は僕を成長させ、さらにこれからの僕の進むべき道の選択肢も増やしてくれました。本当にありがとうございました。この経験を生かして世界を飛び回り、活躍できる人になりたいと思います。